



## 平成 19 年 3 月期 決算短信 (非連結)

平成 19 年 5 月 31 日

会 社 名 コマップ株式会社 グリーンシート銘柄  
 コード番号 2407 本社所在都道府県 福岡県  
 本社所在地 福岡市中央区天神 1 丁目 13 番 21 号  
 問い合わせ先 責任者役職名 経営企画室長  
 氏 名 猿渡 太久男 T E L (092)738-1600  
 取締役会決議日 平成 19 年 5 月 31 日

## 1. 平成 19 年 3 月期の業績 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日)

- (注) 1. 本決算短信の数値は、未監査です。  
 2. 千円未満は切り捨てて表示しております。

## (1) 経営成績

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益	
	千円	%	千円	%	千円	%
19 年 3 月期	1,820,974	(105.0)	34,904	(31.9)	28,961	(40.9)
18 年 3 月期	888,075	(159.6)	26,456	(134.8)	20,557	(182.7)

	当期純利益		1 株 当 た り 当 期 純 利 益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	自 己 資 本 当 期 純 利 益 率	総資産 経 常 利 益 率	売上高 経 常 利 益 率
	千円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
19 年 3 月期	16,053	(18.9)	4,768 45		6.3	3.6	1.6
18 年 3 月期	19,793	(184.9)	7,143 47		11.0	4.0	2.3

- (注) 1. 持分法投資損益 19 年 3 月期 - 千円 18 年 3 月期 - 千円  
 2. 有価証券の評価損益 - 千円 デリバティブ取引の評価損益 - 千円  
 3. 期中平均株式数 19 年 3 月期 3,366 株 18 年 3 月期 2,771 株  
 4. 会計処理の方法の変更 無  
 5. 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年増減率で表示しております。  
 6. 潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益につきましては、期中平均株価が把握できないため、それぞれ記載を省略しております。

## (2) 財政状態

	総 資 産	純 資 産	自 己 資 本 比 率	1 株 当 た り 純 資 産
	千円	千円	%	円 銭
19 年 3 月期	903,441	319,054	35.3	76,074 06
18 年 3 月期	725,390	193,571	26.7	69,605 01

(注) 期末発行済株式数 19 年 3 月期 4,194 株 18 年 3 月期 2,781 株

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	千円	千円	千円	千円
19年3月期	7,277	79,833	145,174	99,027
18年3月期	145,389	13,446	131,861	26,409

## 2. 平成20年3月期の業績予想(平成19年4月1日~平成20年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	千円	千円	千円
通期	1,943,000	27,000	16,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 3,814円97銭

上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

## 3. 配当状況

	1株当たり配当金(円)						配当金総額 (千円)	配当性向 (%)	純資産 配当率 (%)
	第1四半期	中間期末	第3四半期	期末	その他	年間			
18年3月期		0		0		0			
19年3月期 (実績)		0		0		0			
20年3月期 (予想)		0		0		0			

## 4. コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方及びその施策の実施状況

## (1) コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方

当社は公正かつ効率的な経営に取り組むにあたり、コーポレート・ガバナンスが重要な課題であると認識しております。そのため、経営の意思決定の内容及び過程を明確にし、利害関係者の意思や利益を適切に反映していくように努めております。

## (2) コーポレート・ガバナンスに関する施策の実施状況

当社の取締役会は、平成19年3月末現在4名で構成し、毎月の定時取締役会のほか、必要に応じて臨時取締役会を開催し、法令で定められた事項や経営に関する重要事項を決定するとともに、業務執行の状況を逐次監督しております。

また、グリーンシート銘柄指定後の継続ディスクロージャーサポートについては、監査法人等外部専門家の指導を受けながら、経営情報の迅速な開示を目的として、株主及び投資家に対して決算データ等の情報開示に備えた体制を整備しております。